

特訓！レジの穴

アンチョコカード

いくら教科書どおりに病歴や身体所見，鑑別診断を覚えたからと言っても，そもそも主訴を取り違えていたり，患者さんの気分を害してしまったりと，診療技術以前の問題でつまずいては，いい結果は得られません。月刊「レジデントノート」連載中の「特訓！レジの穴」では，ほかのレジデントが陥った落とし穴（通称「ドジの穴」）を通じて，実践的なTipsを解説していきます。ぜひ本誌の解説もご覧ください。

カード作成：森 浩介（福井県立病院救命救急センター）

レジの穴：アンチョコカード

14

疑う者は救われる！
Road To PE, from Well's criteria.
手持ちの武器は高感度D-dimerと
CTPA ♪

Well'sクライテリア

DVTの症状や所見がある	3.0点
PEが最も考えられる	3.0点
心拍数>100回/分	1.5点
固定または外科手術（4週以内）	1.5点
PE・DVTの既往	1.5点
喀血	1.0点
活動性の悪性腫瘍	1.0点
検査前確率とPEの発症率	
<2.0点 low	⇒ 3.6%
2.0~6.0点 moderate	⇒ 20.5%
>6.0点 high	⇒ 66.7%



- ①疑ったら **Well'sクライテリア**からスタート!
- ②**高感度D-dimer (ELISA)** でlow~moderate リスクを除外しよう
- ③**D-dimer陽性**，もしくは**highリスク**は**CTPA** で診断しよう

いざというときの心エコー。
日本の強みを最大限に使うべし！